

大会2日目：9月5日(土)

第1会場 (バーチャル版安田講堂)		第2会場	第3会場	第4会場	第5会場
		▽子どもの成育環境と発達・適応(調査) (8:00~9:00) 座長：北島歩美		▽成長するセラピスト(8:00~8:30) 座長：後藤雅博	
8:00 ~ 8:15	大会企画 シンポジウム(8:00~9:30) 日常の医療の中にかに家族療法を取り入れていくかー精神科医、プライマリケア医、家族支援専門看護師の取り組み 座長：小笠原知子、市橋香代 シンポジスト：渡辺俊之、松下明、児玉久仁子 コメンテーター：John S. Rolland ※同時通訳あり	SV3 スーパーヴィジョン (8:00~9:30) スーパーヴァイザー：児島達美 父親の死により家族関係が変化した慢性期摂食障害女性の一例 (神庭瑠美子)	P10 幼児の発達と就園に関する一考察 (吉田 聖矢)	P15 若手セラピストが子どもの親ヘリフレミングを試みる際の困難と工夫ー1事例からの学び (上田 健斗, 宋 大光)	S7 自主シンポジウム (8:00~9:25) LGBTとして臨床で働くということを考える 林直樹、金城理枝、浅野藤也、田村毅
8:15 ~ 8:30			P11 離婚後の父母コペレレンティングやゲートキープと子どもの適応の関連：クラスター分析による類型化 (直原康光)		
8:30 ~ 8:45					
8:45 ~ 9:00					
9:00 ~ 9:15					
9:15 ~ 9:30					
9:30 ~ 9:45	▽入院中の子どもの支援(9:45~10:45) 座長：児玉久仁子		▽子育て期の家族内資源(9:45~10:45) 座長：植村太郎		
9:45 ~ 10:00	大会企画 シンポジウム(9:45~11:15) マスターセラピストが語る「多様性」 座長：田村毅 シンポジスト：Froma Walsh、 渋谷田鶴子、中村伸一 ※同時通訳あり	P8 入院中の小児がん患児の、精神疾患を有する母親に対する看護者の見方と介入に関する一事例 (小林明日香, 上別府圭子)	P12 ADHD児の家族が持つ枠組みに介入することで家族の相互作用が変化した事例 (内増 真, 宋 大光)	S5 自主シンポジウム (9:45~11:10) 精神疾患のある親とその子どもー親子への支援と『絵本』の活用 長沼葉月、上野里絵、田野中恭子、北野陽子、細尾ちあき	S8 自主シンポジウム (9:45~11:10) 児童虐待対応現場における家族療法的視点の活用 三木馨、衣斐哲臣、渡邊直、北谷多樹子
10:00 ~ 10:15		P9 病院内学級における夢を語るツールとしてのPATH (Planning Alternative Tomorrows with Hope) (下村太郎)	P13 自殺未遂後の援助システムの構築 (風形 広行)		
10:15 ~ 10:30					
10:30 ~ 10:45					
10:45 ~ 11:00					
11:00 ~ 11:15					
11:15 ~ 11:30					
11:30 ~ 11:45	大会企画 シンポジウム(11:30~13:00) 複数の暴力が起きている家族の理解と支援ーIPV、児童虐待、高齢者虐待のつながりー 座長：上別府圭子、キタ幸子 シンポジスト：Edward Chan Ko Ling、白川美也子、岸恵美子 ※同時通訳あり	C1 事例検討 (11:30~12:25) 座長：斎藤環 アジアの不登校・ひきこもり家族：比較文化的考察 (田村毅)	C2 事例検討 (11:30~12:25) 座長：渡辺俊之 凝集性の高い同胞関係と家族の事例-境界という概念を通して- (岩田 尚大, 村上 雅彦)	C3 事例検討 (11:30~12:25) 座長：中村伸一 The analysis of the most important factors related to couple sex therapy in the cross-cultural context (Skowronski Dariusz) ※英語のみ	S9 自主シンポジウム (11:30~12:55) Advance Care Planningにおける家族療法的視点と技法の可能性 宮本侑達、若林英樹、山田宇以、鈴木美砂子、湯浅美鈴
11:45 ~ 12:00					
12:00 ~ 12:15					
12:15 ~ 12:30					
12:30 ~ 12:45					
12:45 ~ 13:00					
13:00 ~ 13:15					
13:15 ~ 13:30					
13:30 ~ 13:45					
13:45 ~ 14:00					
▽ライフサイクル・技法(14:00~14:30) 座長：小森康永、安達映子					
14:00 ~ 14:15	大会企画 シンポジウム (14:00~15:30) 家族システム論は新型コロナウイルス感染症の大流行時にどのように貢献できるのか?ーあいまいな喪失とレジリエンスの視点からー 座長：後藤雅博 シンポジスト：渡辺俊之、石井千賀子、瀬藤乃理子	SV4 スーパーヴィジョン (14:00~15:30) スーパーヴァイザー：森野百合子 治療的アセスメントを援用したジェノグラムの活用 (藪垣将)	P14 初老期夫婦における痛みの意味ー身体の痛みを家族療法とライフサイクルの視点から理解する (筒井 奈佳子, 渡辺 俊之)	S6 自主シンポジウム (14:00~15:25) 学校教員の文脈と子どもへの支援 小笹祥子、布施裕美子、川合利枝、松原英司、高橋候輔、宮戸和哉、大宮宗一郎、大井雄一、田村毅	
14:15 ~ 14:30					
14:30 ~ 14:45					
14:45 ~ 15:00					
15:00 ~ 15:15					
15:15 ~ 15:30					
15:30 ~ 15:45	閉会式 (15:35~15:50) 上別府圭子、安達映子				
15:45 ~ 16:00					